



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年2月6日

上場会社名 株式会社サンマルクホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二 (TEL) 086 (246) 0309
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	33,185	8.1	5,205	5.8	5,225	5.9	2,742	12.5
23年3月期第3四半期	30,691	10.3	4,920	11.9	4,935	10.8	2,438	3.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,745百万円 (13.0%) 23年3月期第3四半期 2,429百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	242	13	—	—
23年3月期第3四半期	215	30	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
24年3月期第3四半期	39,383		31,322		79.5		2,765	67
23年3月期	37,525		29,625		78.9		2,615	77

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 31,322百万円 23年3月期 29,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	42	50	—	—	47	50	90	00
24年3月期	—	—	45	00	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	45	00	90	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	44,021	7.9	6,974	9.9	7,000	9.9	3,688	18.2	325	68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (その他) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期3Q	11,388,685株	23年3月期	11,388,685株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	63,155株	23年3月期	63,007株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期3Q	11,325,577株	23年3月期3Q	11,325,893株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う景気の落ち込みによる反動により、夏場にかけて急速に回復しましたが、解決の出口が見えない欧州債務危機の広がりが世界的な株式市場の下落や為替相場において更なる円高の進行を誘発し、徐々に景況感を弱めながら推移いたしました。

外食産業におきましては、震災の影響により低下した消費マインドに改善の兆しがみられたものの、厳しい経済情勢や将来の増税・年金改革議論の進展を意識した消費者の防衛意識が高まり、全般的に非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中、当社グループは、既存店の品質レベルの維持向上に努めるとともに、計画に基づく安定的な新規出店及び既存業態から派生した業態開発の深掘りに注力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間中にベーカリーレストラン・サンマルク直営5店舗、フランチャイズ店1店舗、計6店舗、すし処函館市場直営1店舗、宝田水産（すし業態の実験）直営1店舗、計2店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営3店舗、グリルメニュー主体のBISTRO309直営1店舗、計4店舗、生麺工房鎌倉パスタ直営7店舗、サンマルクパスタ直営1店舗、パスタメニュー主体のBISTRO309直営4店舗、計12店舗、台湾小籠包直営3店舗、サンマルクカフェ直営19店舗、フランチャイズ店1店舗、計20店舗、実験中の倉敷ハンバーグ直営2店舗、倉式珈琲店直営2店舗をそれぞれ出店（当第3四半期連結累計期間出店数：直営店49店舗、フランチャイズ店2店舗、合計51店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第3四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店559店舗、フランチャイズ店108店舗、合計667店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高331億85百万円（前年同期比8.1%増）、経常利益52億25百万円（同5.9%増）、四半期純利益27億42百万円（同12.5%増）となりました。

セグメント別の業績等は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は176億87百万円（前年同期比6.9%増）、営業利益は31億75百万円（同0.1%増）となりました。

ファーストフード事業売上高は141億63百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益は25億75百万円（同15.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は393億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して18億58百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は122億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して50百万円の増加となりました。これは主に未払法人税等の支払等に伴い現金及び預金が4億93百万円減少した一方、売掛金が6億27百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は271億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して18億7百万円増加となりました。これは事業拡充のための直営店出店等に伴う建物及び構築物9億11百万円、店舗用地の取得に伴い土地が4億95百万円及び敷金及び保証金が2億71百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は51億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して8百万円の減少となりました。これは買掛金が3億9百万円増加、事業拡充のための直営店出店等に伴うリース債務が1億15百万円増加したこと及び未払金が31百万円増加した一方、未払法人税等が4億82百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は29億44百万円で前連結会計年度末と比較して1億69百万円の増加となりました。これは主に直営店出店に伴う資産除去債務が1億30百万円増加したこと及び預り敷金保証金が19百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して16億97百万円増加して313億22百万円となりました。この結果、自己資本比率は79.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,804,324	9,310,686
売掛金	1,739,192	2,366,229
商品	221	234
原材料及び貯蔵品	165,041	234,103
その他	487,459	336,321
貸倒引当金	△13,479	△14,569
流動資産合計	12,182,761	12,233,006
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,307,190	13,218,722
土地	2,592,943	3,087,944
その他（純額）	1,790,690	1,901,808
有形固定資産合計	16,690,824	18,208,475
無形固定資産		
その他	88,437	116,543
無形固定資産合計	88,437	116,543
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,886,222	7,158,018
その他	1,676,990	1,670,676
貸倒引当金	—	△3,295
投資その他の資産合計	8,563,213	8,825,399
固定資産合計	25,342,474	27,150,418
資産合計	37,525,235	39,383,425
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,180,519	1,490,284
未払金	1,668,953	1,700,479
未払法人税等	1,285,066	802,493
引当金	85,519	93,879
資産除去債務	5,369	3,124
その他	899,820	1,026,095
流動負債合計	5,125,249	5,116,356
固定負債		
引当金	64,856	76,625
資産除去債務	1,230,572	1,360,714
その他	1,479,232	1,507,022
固定負債合計	2,774,661	2,944,362
負債合計	7,899,910	8,060,719

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	25,023,477	26,718,171
自己株式	△176,226	△176,672
株主資本合計	29,617,228	31,311,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,097	11,229
その他の包括利益累計額合計	8,097	11,229
純資産合計	29,625,325	31,322,706
負債純資産合計	37,525,235	39,383,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	30,691,292	33,185,200
売上原価	6,799,802	7,214,691
売上総利益	23,891,490	25,970,509
販売費及び一般管理費	18,970,546	20,764,613
営業利益	4,920,944	5,205,896
営業外収益		
受取利息	4,105	15,570
受取配当金	3,230	1,940
受取賃貸料	68,234	75,630
その他	41,674	11,756
営業外収益合計	117,245	104,898
営業外費用		
支払賃借料	58,729	66,161
為替差損	17,775	7,865
持分法による投資損失	479	—
その他	26,181	11,237
営業外費用合計	103,165	85,264
経常利益	4,935,023	5,225,529
特別利益		
固定資産売却益	3,421	—
投資有価証券売却益	1,026	—
特別利益合計	4,447	—
特別損失		
固定資産除却損	72,910	119,390
減損損失	163,354	136,844
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	361,460	—
特別損失合計	597,726	256,234
税金等調整前四半期純利益	4,341,744	4,969,294
法人税、住民税及び事業税	1,958,110	2,109,500
法人税等調整額	△54,869	117,481
法人税等合計	1,903,240	2,226,981
少数株主損益調整前四半期純利益	2,438,504	2,742,313
少数株主利益	—	—
四半期純利益	2,438,504	2,742,313

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,438,504	2,742,313
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△11,917	3,131
為替換算調整勘定	3,028	—
その他の包括利益合計	△8,889	3,131
四半期包括利益	2,429,615	2,745,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,429,615	2,745,445
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	16,548,183	12,723,871	29,272,055	1,419,237	30,691,292
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,548,183	12,723,871	29,272,055	1,419,237	30,691,292
セグメント利益	3,171,855	2,221,140	5,392,995	△472,050	4,920,944

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価305,501千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,585,787千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト		合 計	調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン	ファーストフード			
売上高					
外部顧客への売上高	17,687,378	14,163,206	31,850,585	1,334,614	33,185,200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,687,378	14,163,206	31,850,585	1,334,614	33,185,200
セグメント利益	3,175,839	2,575,089	5,750,928	△545,032	5,205,896

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価297,545千円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,582,101千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「ファーストフード」セグメントにおいて、固定資産に係る重要な減損損失は認識していないため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,241,902	106.9
ファーストフード	2,723,484	106.8
合計	6,965,387	106.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	17,687,378	106.9
ファーストフード	14,163,206	111.3
合計	31,850,585	108.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第3四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		FC関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	15,703,916	109.2	510,060	86.2	1,473,401	93.7	17,687,378	106.9
ファーストフード	13,732,933	111.4	61,494	96.5	368,779	111.1	14,163,206	111.3
合計	29,436,850	110.2	571,554	87.2	1,842,180	96.8	31,850,585	108.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。